

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

品質管理の方法等に関する
使用前検査成績書

施設名 : 計測制御系統施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設

系統名 : 非常用電源設備
その他の電源装置 (非常用のものに限る。)
計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)
蓄電池 (3系統目)
浸水防護施設
内郭浸水防護設備
2号原子炉補助建屋堰

要領書番号 : 原規規収第 1812271 号 01

令和 2 年 10 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 品質管理の方法等に関する使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
原発本第253号(平成30年12月27日)
原発本第124号(令和元年10月16日)
原発本第167号(令和2年9月10日)
原発本第199号(令和2年10月6日)
- 4 検査期日 自 平成31年1月24日
至 令和2年10月26日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 工事及び検査に係る品質管理の方法等に関する事項
川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
計測制御系統施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設
非常用電源設備
その他の電源装置(非常用のものに限る。)
計装用電源装置(3系統目蓄電池用)
蓄電池(3系統目)
浸水防護施設
内郭浸水防護設備
2号原子炉補助建屋堰

7 検査結果

8 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 品質管理の方法等に関する検査
- 3 使用前検査において確認した関連文書一覧表

9 検査実施者

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成31年1月24日	<p>山形 英男</p> <p>平川 圭司</p>	<p>発電用原子炉主任技術者</p> <p>ボイラー・タービン主任技術者</p> <p>電気主任技術者</p>	なし
令和2年10月26日	<p>原子力検査官</p> <p>平沢 淳</p> <p>原子力検査官</p> <p>大江 勇人</p>	<p>発電用原子炉主任技術者</p> <p>ボイラー・タービン主任技術者</p> <p>電気主任技術者</p>	なし

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	平成31年 1月24日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		令和2年 10月26日	良	
		年 月 日	良	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	平成31年 1月24日	良	
		令和2年 10月26日	良	
		年 月 日	良	

品質管理の方法等に関する検査

確認事項	検査年月日	結果	備考
法令、規格、工事計画、申請者の規程類、申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	平成31年 1月24日	良	
	令和2年 10月26日	良	
	年 月 日	良	

川内原子力発電所第2号機		
使用前検査記録 品質管理の方法等に関する検査		
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所		
検査範囲：工事及び検査に係る品質管理の方法等に関する事項 川内原子力発電所第2号機 発電用原子炉施設 計測制御系統施設 原子炉格納施設 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備 その他の電源装置（非常用のものに限る。） 計装用電源装置（3系統目蓄電池用） 蓄電池（3系統目） 浸水防護施設 内郭浸水防護設備 2号原子炉補助建屋堰		
	判定基準	検査年月日
	検査結果	
工事及び検査に係る保安活動が、認可した工事計画に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていること。		平成31年1月24日
継続		
総合所見	本検査は、常設直流電源設備（3系統目）に係る検査であり、品質管理の方法等に関する事項に従って行われていることを確認するものである。次回以降の検査において、検査の計画及び実施等の状況について確認する。	
品質管理の方法等に関する所見	1 品質保証の実施に係る組織 工事及び検査に係る必要な人的資源、インフラストラクチャー及び作業環境が確保され、申請者部門間及び供給者との間の責任及び権限が明確にされていることを確認した。また、設計部門と各部署の連携及び体制の構築等が規定されていることを確認した。 供給者の選定や管理が規程類に従って行われていることを確認した。	
	2 保安活動の計画 工事及び検査に係る業務の計画として、要求事項及びプロセスが明確にされていることを確認した。 供給者（調達物品や役務を含む。）の管理方法が規定されていることを確認した。また、工事計画対象設備に係る検査の計画において、規定とおり確認するための手段及び方法を定めていることを確認した。	
	3 保安活動の実施 設計及び検査計画の作成について、規程類により定めていることを確認した。	

	<p>4 保安活動の評価</p> <p>調達物品や役務、原子炉施設が要求事項に適合していることを実証するためのプロセスが明確にされており、評価することが定められていることを確認した。また、不適合が発生した場合の処置、供給者から申請者への報告についても定められていることを確認した。</p>
	<p>5 保安活動の改善</p> <p>予防処置又は不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が定められていることを確認した。また、同発電所で発生した不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が実施される仕組みであることを確認した。</p>
<p>備 考</p>	

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

使用前検査において確認した関連文書一覧表

関連文書の名称等	備考
<p>1 品質保証の実施に係る組織</p> <p>本店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マニュアル（基準） ・設計・調達管理基準 ・設計管理要領 ・調達管理要領 ・教育訓練基準 ・発電用原子炉主任技術者の保安監督に関する基準 ・受注者品質保証監査要領 <p>発電所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準） ・川内原子力発電所設計・調達管理基準 ・川内原子力発電所調達管理要領 ・川内原子力発電所設計管理要領 ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領 ・川内原子力発電所保守基準 ・川内原子力発電所作業管理要領 ・川内原子力発電所試験・検査基準 ・川内原子力発電所試験・検査要員管理要領 ・川内原子力発電所適合性確認実施要領 ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領 ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準 ・川内原子力発電所教育訓練基準 ・川内原子力発電所保守課教育訓練要領 ・川内原子力発電所土木建築課教育訓練要領 ・川内原子力発電所技術課教育訓練要領 ・川内原子力発電所ボイラー・タービン及び電気主任技術者の保安監督に関する基準 	
<p>2 保安活動の計画</p> <p>本店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マニュアル（基準） ・設計・調達管理基準 ・調達管理要領 ・設計管理要領 ・保安活動に関する文書及び記録の管理基準 ・保安活動に関する法令・規制要求事項等の管理要領 ・使用前検査業務要領 ・受注者品質保証監査要領 ・不適合管理基準 	

・評価改善活動管理基準

発電所

- ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準）
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・川内原子力発電所保安活動に関する法令・規制要求事項等の管理要領
- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所保修基準
- ・川内原子力発電所土木建築基準
- ・川内原子力発電所作業管理要領
- ・川内原子力発電所土木建築業務要領
- ・川内原子力発電所運転基準
- ・川内原子力発電所放射線管理基準
- ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領
- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所不適合管理運用ガイドライン
- ・川内原子力発電所評価改善活動管理基準

3 保安活動の実施

本店

- ・品質マニュアル（基準）
- ・設計・調達管理基準
- ・調達管理要領
- ・設計管理要領
- ・保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・保安活動に関する文書及び記録の管理要領

発電所

- ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準）
- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所工場及び現地試験・検査立会管理要領
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領
- ・川内原子力発電所識別管理要領
- ・川内原子力発電所保修基準
- ・川内原子力発電所土木建築基準
- ・川内原子力発電所作業管理要領
- ・川内原子力発電所土木建築業務要領
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理要領

4 保安活動の評価

本店

- ・設計・調達管理基準
- ・設計管理要領
- ・調達管理要領
- ・受注者品質保証監査要領
- ・不適合管理基準
- ・予防処置基準

発電所

- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所不適合管理運用ガイドライン
- ・川内原子力発電所予防処置基準

5 保安活動の改善

本店

- ・不適合管理基準
- ・予防処置基準
- ・評価改善活動管理基準

発電所

- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所予防処置基準
- ・川内原子力発電所評価改善活動管理基準

川内原子力発電所第2号機		
使用前検査記録 品質管理の方法等に関する検査		
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所		
検査範囲：工事及び検査に係る品質管理の方法等に関する事項 川内原子力発電所第2号機 発電用原子炉施設 計測制御系統施設 原子炉格納施設 その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備 その他の電源装置（非常用のものに限る。） 計装用電源装置（3系統目蓄電池用） 蓄電池（3系統目） 浸水防護施設 内郭浸水防護設備 2号原子炉補助建屋堰		
判定基準	検査年月日	検査結果
工事及び検査に係る保安活動が、認可した工事計画に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていること。	令和2年 10月26日	良
総合所見	本検査は、常設直流電源設備（3系統目）に係る検査であり、認可した工事計画に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていることを確認した。	
品質管理の方法等に関する所見	<p>1 品質保証の実施に係る組織</p> <p>工事及び検査に係る必要な人的資源、インフラストラクチャー及び作業環境が確保され、申請者部門間及び供給者との間の責任及び権限が明確にされていることを確認した。また、設計部門と各部署の連携及び体制の構築等が規定されていることを確認した。</p> <p>供給者の選定や管理が規程類に従って行われていることを確認した。</p> <p>2 保安活動の計画</p> <p>工事及び検査に係る業務の計画として、要求事項及びプロセスが明確にされていることを確認した。</p> <p>供給者（調達物品や役務を含む。）の管理方法が規定されていることを確認した。また、工事計画対象設備に係る検査の計画において、規定とおりに確認するための手段及び方法を定めていることを確認した。</p>	

	<p>3 保安活動の実施</p> <p>設計及び検査計画の作成について、規程類により定めていることを確認した。</p> <p>供給者（調達物品や役務を含む。）の管理について「調達仕様書」等により実施していることを確認した。</p>
	<p>4 保安活動の評価</p> <p>調達物品や役務、原子炉施設が要求事項に適合していることを実証するためのプロセスが明確にされており、評価することが定められていることを確認した。</p> <p>計画に従って監視、計画に従って監視、測定、試験及び検査が行われていることを確認した。また、不適合が発生した場合の処置、供給者から申請者への報告についても定められていることを確認した。</p> <p>工事及び検査において使用前検査に影響のある、不適合が発生していないことを確認した。</p>
	<p>5 保安活動の改善</p> <p>未然防止処置又は不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が定められていることを確認した。また、同発電所で発生した不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が実施される仕組みであることを確認した。</p> <p>工事及び検査において使用前検査に影響のある、不適合が発生していないことを確認した。</p>
備 考	

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

使用前検査において確認した関連文書一覧表

関連文書の名称等	備考
<p>1 品質保証の実施に係る組織</p> <p>本店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マニュアル（基準） ・設計・調達管理基準 ・設計管理要領 ・調達管理要領 ・教育訓練基準 ・発電用原子炉主任技術者の保安監督に関する基準 ・受注者品質保証監査要領 <p>発電所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準） ・川内原子力発電所設計・調達管理基準 ・川内原子力発電所調達管理要領 ・川内原子力発電所設計管理要領 ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領 ・川内原子力発電所保守基準 ・川内原子力発電所作業管理要領 ・川内原子力発電所試験・検査基準 ・川内原子力発電所試験・検査要員管理要領 ・川内原子力発電所適合性確認実施要領 ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領 ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準 ・川内原子力発電所教育訓練基準 ・川内原子力発電所保守課教育訓練要領 ・川内原子力発電所土木建築課教育訓練要領 ・川内原子力発電所技術課教育訓練要領 ・川内原子力発電所防災課教育訓練要領 ・川内原子力発電所ボイラー・タービン及び電気主任技術者の保安監督に関する基準 <p>2 保安活動の計画</p> <p>本店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マニュアル（基準） ・設計・調達管理基準 ・調達管理要領 ・設計管理要領 ・保安活動に関する文書及び記録の管理基準 ・保安活動に関する法令・規制要求事項等の管理要領 ・使用前検査業務要領 ・受注者品質保証監査要領 	

- ・不適合管理基準
- ・評価改善活動管理基準

発電所

- ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準）
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・川内原子力発電所保安活動に関する法令・規制要求事項等の管理要領
- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所保修基準
- ・川内原子力発電所土木建築基準
- ・川内原子力発電所作業管理要領
- ・川内原子力発電所土木建築業務要領
- ・川内原子力発電所運転基準
- ・川内原子力発電所放射線管理基準
- ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領
- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所不適合管理運用ガイドライン
- ・川内原子力発電所評価改善活動管理基準

3 保安活動の実施

本店

- ・品質マニュアル（基準）
- ・設計・調達管理基準
- ・調達管理要領
- ・設計管理要領
- ・保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・保安活動に関する文書及び記録の管理要領

発電所

- ・川内原子力発電所品質マニュアル（基準）
- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所工場及び現地試験・検査立会管理要領
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所監視機器、測定機器及び計測器管理要領
- ・川内原子力発電所識別管理要領
- ・川内原子力発電所保修基準
- ・川内原子力発電所土木建築基準
- ・川内原子力発電所作業管理要領
- ・川内原子力発電所土木建築業務要領
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理基準
- ・川内原子力発電所保安活動に関する文書及び記録の管理要領

4 保安活動の評価

本店

- ・設計・調達管理基準
- ・設計管理要領
- ・調達管理要領
- ・受注者品質保証監査要領
- ・不適合管理基準
- ・未然防止処置基準

発電所

- ・川内原子力発電所設計・調達管理基準
- ・川内原子力発電所調達管理要領
- ・川内原子力発電所設計管理要領
- ・川内原子力発電所受注者品質保証監査要領
- ・川内原子力発電所試験・検査基準
- ・川内原子力発電所適合性確認実施要領
- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所不適合管理運用ガイドライン
- ・川内原子力発電所未然防止処置基準

5 保安活動の改善

本店

- ・不適合管理基準
- ・未然防止処置基準
- ・評価改善活動管理基準

発電所

- ・川内原子力発電所不適合管理基準
- ・川内原子力発電所未然防止処置基準
- ・川内原子力発電所評価改善活動管理基準

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての
工事が完了した時に係る
使用前検査成績書

施設名 : その他発電用原子炉の附属施設

系統名 : 浸水防護施設
内郭浸水防護設備
2号原子炉補助建屋堰

要領書番号 : 原規規収第1812271号02

令和2年11月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
原発本第253号(平成30年12月27日)
原発本第124号(令和元年10月16日)
原発本第167号(令和2年9月10日)
原発本第199号(令和2年10月6日)
- 4 検査期日 自 令和元年6月27日
至 令和2年11月11日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
その他発電用原子炉の附属施設
浸水防護施設
内郭浸水防護設備
2号原子炉補助建屋堰 一式







7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり

8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料 使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和元 年 6月28日	 澤田 敦夫  河田 拓也	発電用原子炉 主任技術者  ボイラー・タービン主任技術者 	なし
令和2 年 11月11日	原子力検査官 大江 勇人	発電用原子炉 主任技術者  ボイラー・タービン主任技術者 	なし
年 日		主任技術者	

検査結果一覧表

系統名：その他発電用原子炉の附属施設

浸水防護施設 内郭浸水防護設備 2号原子炉補助建屋堰

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け状態を確認する検査	備考
検査日	令和元 6月27日	令和元 6月28日	令和元 6月28日	年 月 日	
結果	良	良	良	良	
検査日	令和2 11月11日	年 月 日	年 月 日	令和2 11月11日	
結果	良	良	良	良	
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果					

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書(変更申請を含む。)が準備されていること。	記録確認	令和元年 6月 ²⁷ / ₂₈ 日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号(変更申請番号を含む。)を記載する。
		令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	令和元年 6月 ²⁷ / ₂₈ 日	良	
		令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
工事計画の認可、届出番号の記載が適切であること。	記録確認	令和元年 6月 ²⁷ / ₂₈ 日	良	
		令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 6月27日	良	
		令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 6月27日	良	
		令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和元年 6月27日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 6月28日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 6月28日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和元年 6月28日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 6月28日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 6月28日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和2年 11月11日		
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和2年 11月11日		
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機			
材料検査記録			
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所			
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 浸水防護施設 内郭浸水防護設備 2号原子炉補助建屋堰：一式			
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。			
検査年月日：令和元年6月27日			
検査対象	材料	検査結果	検査方法
2号原子炉補助建屋堰	鉄筋コンクリート	良	記録確認
備考			
・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。			
※：適合性確認検査成績書の要領書番号：			
QSN2-1-85-02-a(令和元年6月26日)			

川内原子力発電所第2号機			
材料検査記録			
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所			
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 浸水防護施設 内郭浸水防護設備 2号原子炉補助建屋堰：一式			
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。			
検査年月日： 令和2年 // 月 // 日			
検査対象	材料	検査結果	検査方法
2号原子炉補助建屋堰	鉄筋コンクリート	良	記録確認
備 考			
<ul style="list-style-type: none"> ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の要領書番号：QSN2-1-85-02-a (令和元年6月26日までの記録を除く) 			

川内原子力発電所第2号機

寸法検査記録

検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所

検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設
 浸水防護施設 内郭浸水防護設備
 2号原子炉補助建屋堰：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査年月日：令和元 年 6 月 28 日

検査対象	主要寸法 (mm)	許容値 ^{※1} (mm)	測定値 (mm)	検査 結果	検査方法
2号原子炉 補助建屋堰	400 ^{※2}	400以上	※3 [REDACTED]	良	目視/ 記録確認

備考

※1：許容値は工事計画による。

※2：E.L. -9.0mからの高さ。

※3：最小値

~~記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。~~※4：適合性確認検査成績書の要領書番号：

川内原子力発電所第2号機		
外観検査記録		
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所		
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 浸水防護施設 内郭浸水防護設備 2号原子炉補助建屋堰：一式		
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。		
検査年月日：令和元年 6月28日		
検査対象	検査結果	検査方法
2号原子炉補助建屋堰	良	目視/ 記録確認
備考		
<p>記録確認は、申請者の品質記録（※）による。</p> <p>※：適合性確認検査成績書の要領書番号：</p>		

川内原子力発電所第2号機 組立て及び据付け状態を確認する検査記録		
検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所		
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 浸水防護施設 内郭浸水防護設備 2号原子炉補助建屋堰：一式		
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。		
検査年月日： 令和 2 年 11 月 11 日		
検査対象	検査結果	検査方法
2号原子炉補助建屋堰	良	目視 記録確認
備考 記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※ 適合性確認検査成績書の要領書番号。		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日：令和元年6月28日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	銅製巻尺	①	0~ 5500mm	±0.8mm	2019年3月12日 2020年3月11日	

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての
工事が完了した時に係る
使用前検査成績書

施設名 : その他発電用原子炉の附属施設

系統名 : 非常用電源設備

その他の電源装置 (非常用のものに限る。)

計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)

要領書番号 : 原規規収第 1812271 号 03

令和2年11月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
原発本第253号(平成30年12月27日)
原発本第124号(令和元年10月16日)
原発本第167号(令和2年9月10日)
原発本第199号(令和2年10月6日)
- 4 検査期日 自平成31年 3月 1日
至令和2年 11月 11日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
三菱電機株式会社 電力システム製作所
兵庫県神戸市兵庫区和田崎町
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
その他発電用原子炉の附属施設
非常用電源設備
その他の電源装置(非常用のものに限る。)
計装用電源装置(3系統目蓄電池用) 1個
- 7 検査結果 検査結果一覧表のとおり

検査結果一覧表

検査項目	検査結果	原子力施設検査官	検査立会責任者	特記事項
外観検査	良	令和2年11月11日	令和2年11月11日	なし
		原子力検査官 雑賀康正 甲	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] 電気主任技術者 [Redacted]	
警報保護装置検査	良	平成31年3月1日	平成31年3月1日	なし
		村上恒夫 [Redacted] 山形英男 [Redacted]	電気主任技術者 [Redacted]	
系統運転性能検査	良	令和2年11月11日	令和2年11月11日	なし
		原子力検査官 雑賀康正 甲	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] 電気主任技術者 [Redacted]	

8 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 外観検査記録
- 3 警報保護装置検査記録
- 4 系統運転性能検査記録
- 5 検査用計器一覧表

検査結果一覧表

検査項目	検査結果	原子力施設検査官	検査立会責任者	特記事項
外観検査		年 月 日	年 月 日	主任技術者
		印	印	
警報保護装置検査	良	令和2年11月11日	令和2年11月11日	なし
		原子力検査官 推賀康正 印	発電用原子炉主任技術者 [Redacted] 印 電気主任技術者 [Redacted] 印	
系統運転性能検査		年 月 日	年 月 日	主任技術者
		印	印	

8 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 外観検査記録
- 3 警報保護装置検査記録
- 4 系統運転性能検査記録
- 5 検査用計器一覧表

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書(変更申請を含む。)が準備されていること。	記録確認	平成31年 3月1日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号(変更申請番号を含む。)を記載する。
		令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	平成31年 3月1日	良	
		令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
工事計画の認可、届出番号の記載が適切であること。	記録確認	平成31年 3月1日	良	
		令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

警報保護装置検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成31年 3月1日	良	
		令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成31年 3月1日	良	
		令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
系統構成が完了していること。(立会いに限る)	立会	平成31年 3月1日	良	
		令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

系統運転性能検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和2年 11月11日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

<p>川内原子力発電所第2号機</p> <p style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">外観検査記録</p>			
<p>検査場所：九州電力株式会社川内原子力発電所</p>			
<p>検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備 その他の電源装置（非常用のものに限る。） 計装用電源装置（3系統目蓄電池用）</p>			
<p>判定基準：工事計画のとおり製作、据付け^{※1}、^{※2}され、有害な欠陥がないこと。技術基準に適合するものであること。</p>			
<p>検査対象</p> <p>計装用電源装置 （3系統目蓄電池用）</p>	<p>検査年月日</p> <p>令和2年 11月11日</p>	<p>検査結果</p> <p style="font-size: 1.5em; text-align: center;">良</p>	<p>検査方法</p> <p style="text-align: center;">目視</p>
<p>備考</p> <p>※1：工事計画に記載された溢水防護上の区画内に取り付けられていることを確認。 <input checked="" type="checkbox"/> 確認</p> <p>※2：取り付け位置（機能喪失高さ）が溢水防護上の配慮が必要な高さ（EL. -8.55m）以上であることを確認。 <input checked="" type="checkbox"/> 確認（確認高さ：EL. m）</p>			

川内原子力発電所第2号機											
警報保護装置検査記録 (工場)											
検査場所：三菱電機株式会社 電力システム製作所											
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備 その他の電源装置 (非常用のものに限る。) 計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)											
判定基準：機器及び警報表示が正常に動作すること。											
項目	信号名称	検査方法	確認対象※1、※2				検査年月日	検査結果	備考		
			運転状態表示		警報表示						
			交流運転	直流運転	軽故障	過負荷停止	重故障	中央(模擬) 計装用電源装置 (3系統目)異常			
重故障	放電終了 (UA834)		×	⊥	×	×	○	○	平成31年 3月1日	良	目視/ 記録確認
	直流電圧異常 (UF103)		×	⊥	×	×	○	○	平成31年 3月1日	良	目視/ 記録確認
軽故障	ダイオード スタック異常 (UF170)		○	×	○	×	×	○	平成31年 3月1日	良	目視/ 記録確認
	整流器故障 (UF059)		⊥	○	○	×	×	○	平成31年 3月1日	良	目視/ 記録確認

備考
 ※1：○は「点灯」又は「表示」、×は「消灯」又は「非表示」を示す。
 ※2：⊥は信号入力の前後で表示状態の変わるものを示し、表中の記号は警報表示動作後の状態を示す。

~~記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。~~
~~※3：適合性確認検査成績書の識別番号~~

川内原子力発電所第2号機											
警報保護装置検査記録 (工場)											
検査場所：三菱電機株式会社 電力システム製作所											
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設											
非常用電源設備 その他の電源装置 (非常用のものに限る。) 計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)											
判定基準：機器及び警報表示が正常に動作すること。											
項目	信号名称	検査方法	確認対象※1、※2							検査結果	備考
			運転状態表示		警報表示			中央(模擬)			
			交流運転	直流運転	軽故障	過負荷停止	重故障	計装用電源装置 (3系統目)異常	検査年月日	検査結果	備考
直流運転	交流入力電源異常 (UA801)		⊥	○	×	×	×	○	平成31年 3月1日	良	目視/ 記録確認
	交流入力電源異常 (UA802)		⊥	○	×	×	×	○	平成31年 3月1日	良	目視/ 記録確認
			⊥	○	×	×	×	○	平成31年 3月1日	良	目視/ 記録確認

備考
 ※1：○は「点灯」又は「表示」、×は「消灯」又は「非表示」を示す。
 ※2：⊥は信号入力の前後で表示状態の変わるものを示し、表中の記号は警報表示動作後の状態を示す。
~~記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。~~
~~※3：適合性確認検査成績書の識別番号~~

川内原子力発電所第2号機		警報保護装置検査記録 (発電所)					検査結果	備考		
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所		計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)								
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源装置 その他の電源装置		非常用電源装置 (非常用のものに限る。)								
判定基準：機器及び警報表示が正常に動作すること。		確認対象 ^{※1, ※2}								
項目	信号名称	検査方法	運転状態表示		警報表示					
			交流運転	直流運転	軽故障	過負荷停止	重故障	中央 計装用電源装置 (3系統目)異常		
重故障	インバータ故障 (UF203)		×	×	×	×	○	令和2年 11月11日	良	目視/ 記録確認
	制御回路異常 (UF304)		×	×	×	×	○	令和2年 11月11日	良	目視/ 記録確認
	制御回路異常 (UF306)		×	×	×	×	○	令和2年 11月11日	良	目視/ 記録確認
			×	×	×	×	○	令和2年 11月11日	良	目視/ 記録確認
			×	×	×	×	○	令和2年 11月11日	良	目視/ 記録確認

備考

※1：○は「点灯」又は「表示」、×は「消灯」、又は「非表示」を示す。
 ※2：_は信号入力の前後で表示状態の変わるものを示し、表中の記号は警報表示動作後の状態を示す。

・記録確認は、申請者の品質記録 (※3) による。
 ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：QSNZ-5-81-03-a(2)

川内原子力発電所第2号機											
警報保護装置検査記録 (発電所)											
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所											
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設											
非常用電源装置 (非常用のものに限る。) 計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)											
判定基準：機器及び警報表示が正常に動作すること。											
項目	信号名称	検査方法	確認対象 ^{※1, ※2}						検査年月日	検査結果	備考
			運転状態表示		警報表示			中央			
			交流運転	直流運転	軽故障	過負荷停止	重故障	計装用電源装置 (3系統目) 異常			
重故障	ファン回路異常 (UF212)		×	×	×	×	○	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認
	ファン回路異常 (UF213)		×	×	×	×	○	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認
	ファン回路異常 (UF214)		×	×	×	×	○	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認
	出力電圧異常 (UF201)		×	×	×	×	○	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認
	出力電圧異常 (UF202)		×	×	×	×	○	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認

備考

※1：○は「点灯」又は「表示」、×は「消灯」、又は「非表示」を示す。

※2：_は信号入力の前後で表示状態の変わるものを示し、表中の記号は警報表示動作後の状態を示す。

・記録確認は、申請者の品質記録 (※3) による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：QSNZ-5-81-03-a(z)

川内原子力発電所第2号機											
警報保護装置検査記録 (発電所)											
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所											
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源装置 (非常用のものに限る。) 計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)											
判定基準：機器及び警報表示が正常に動作すること。											
項目	信号名称	検査方法	確認対象 ^{※1, ※2}						検査年月日	検査結果	備考
			運転状態表示		警報表示			中央			
			交流運転	直流運転	軽故障	過負荷停止	重故障	計装用電源装置 (3系統目)異常			
重故障	直流電圧異常 (UF102)		×	×	×	×	○	○	令和2年 11月11日	良	目視 記録確認
	直流スイッチ異常 (UF107)		×	×	×	×	○	○	令和2年 11月11日	良	目視 記録確認

備考
 ※1：○は「点灯」又は「表示」、×は「消灯」又は「非表示」を示す。
 ※2：_は信号入力の前後で表示状態の変わるものを示し、表中の記号は警報表示動作後の状態を示す。

・記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。
 ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：QSNZ-5-81-03-a(2)

川内原子力発電所第2号機											
警報保護装置検査記録 (発電所)											
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所											
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設											
非常用電源装置 (非常用のものに限る。) 計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)											
判定基準：機器及び警報表示が正常に動作すること。											
項目	信号名称	検査方法	確認対象 ^{※1, ※2}						検査年月日	検査結果	備考
			運転状態表示		警報表示			中央			
			交流運転	直流運転	軽故障	過負荷停止	重故障	計装用電源装置 (3系統目) 異常			
過負荷停止	過負荷 (UA806)		×	×	×	○	×	○	令和2年11月11日	良	目視記録確認
	過負荷 (UA808)		×	×	×	○	×	○	令和2年11月11日	良	目視記録確認
	過負荷 (UA809)		×	×	×	○	×	○	令和2年11月11日	良	目視記録確認

備考
 ※1：○は「点灯」又は「表示」、×は「消灯」、×は「非表示」を示す。
 ※2：_は信号入力の前で表示状態の変わるものを示し、表中の記号は警報表示動作後の状態を示す。
 ・記録確認は、申請者の品質記録 (※3) による。
 ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：QSNZ-5-81-03-a(2)

川内原子力発電所第2号機												
警報保護装置検査記録 (発電所)												
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所												
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設												
非常用電源装置 (非常用のものに限る。) 計装用電源装置 (3系統日蓄電池用)												
判定基準：機器及び警報表示が正常に動作すること。												
項目	信号名称	検査方法	確認対象 ^{※1, ※2}							検査年月日	検査結果	備考
			運転状態表示		警報表示			中央				
			交流運転	直流運転	軽故障	過負荷停止	重故障	計装用電源装置 (3系統目) 異常				
軽故障	制御回路異常 (UF351)		○	×	○	×	×	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認	
	制御回路異常 (UF369)		○	×	○	×	×	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認	
	ファン回路異常 (UF254)		○	×	○	×	×	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認	
備考	※1：○は「点灯」又は「表示」、×は「消灯」又は「非表示」を示す。 ※2：_は信号入力の前後に表示状態が変わるものを示し、表中の記号は警報表示動作後の状態を示す。 ・記録確認は、申請者の品質記録 (※3) による。 ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：QSNZ-5-81-03-a(z)											

川内原子力発電所第2号機											
警報保護装置検査記録 (発電所)											
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所											
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設											
非常用電源装置 (非常用のものに限る。) 計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)											
判定基準：機器及び警報表示が正常に動作すること。											
項目	信号名称	検査方法	確認対象 ^{※1, ※2}							検査結果	備考
			運転状態表示		警報表示			中央			
			交流運転	直流運転	軽故障	過負荷停止	重故障	計装用電源装置 (3系統目) 異常			
軽故障	出力電圧異常 (UF256)		○	×	○	×	×	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認
	直流入力電圧異常 (UF171)		○	×	○	×	×	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認
	NFB トリップ異常 (UF458)		×	○	○	×	×	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認
				○	○	○	×	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認

備考
 ※1：○は「点灯」又は「表示」又は「消灯」、×は「表示」、×は「非表示」を示す。
 ※2：_は信号入力の前後で表示状態の変わるものを示し、表中の記号は警報表示動作後の状態を示す。
 ・記録確認は、申請者の品質記録 (※3) による。
 ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：QSNZ-5-81-03-a(z)

川内原子力発電所第2号機												
警報保護装置検査記録 (発電所)												
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所												
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設												
非常用電源設備 その他の電源装置 (非常用のものに限る。) 計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)												
判定基準：機器及び警報表示が正常に動作すること。												
項目	信号名称	検査方法	確認対象 ^{※1, ※2}							検査年月日	検査結果	備考
			運転状態表示		警報表示			中央				
			交流運転	直流運転	軽故障	過負荷停止	重故障	計装用電源装置 (3系統目) 異常				
軽故障	NFB トリップ異常 (UF458)		×	○	○	×	×	○	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認
			○	×	○	×	×	○	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認
			○	×	○	×	×	○	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認
			○	×	○	×	×	○	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認

備考

- ※1：○は「点灯」又は「表示」、×は「消灯」又は「非表示」を示す。
- ※2：_は信号入力の前後で表示状態の変わるものを示し、表中の記号は警報表示動作後の状態を示す。
- ・記録確認は、申請者の品質記録 (※3) による。
- ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：QSNZ-5-81-03-a(2)

川内原子力発電所第2号機											
警報保護装置検査記録 (発電所)											
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所											
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源装置 (非常用のものに限る。) 計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)											
判定基準：機器及び警報表示が正常に動作すること。											
項目	信号名称	検査方法	確認対象 ^{※1, ※2}						検査年月日	検査結果	備考
			運転状態表示		警報表示			中央			
			交流運転	直流運転	軽故障	過負荷停止	重故障	計装用電源装置 (3系統目)異常			
軽故障	直流入力 ヒューズ断 (UF172)		○	×	○	×	×	○	令和2年 11月11日	良	目視/ 記録確認
	整流器故障 (UF052)		×	○	○	×	×	○	令和2年 11月11日	良	目視/ 記録確認
	整流器故障 (UF056)		×	×	○	×	×	○	令和2年 11月11日	良	目視/ 記録確認
備考											
※1：○は「点灯」又は「表示」、×は「消灯」又は「非表示」を示す。											
※2：_は信号入力の前後で表示状態の変わるものを示し、表中の記号は警報表示動作後の状態を示す。											
・記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。											
※3：適合性確認検査成績書の識別番号：QSNZ-5-81-03-a(z)											

川内原子力発電所第2号機											
警報保護装置検査記録 (発電所)											
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所											
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設											
非常用電源装置 (非常用のものに限る。) 計装用電源装置 (3系統日蓄電池用)											
判定基準：機器及び警報表示が正常に動作すること。											
項目	信号名称	検査方法	確認対象※1, ※2						検査年月日	検査結果	備考
			運転状態表示		警報表示			中央			
			交流運転	直流運転	怪故障	過負荷停止	重故障	計装用電源装置 (3系統目) 異常			
直流運転	交流入力電源異常 (UA801)		×	○	×	×	×	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認
	制御回路異常 (UA826)		×	○	×	×	×	○	令和2年11月11日	良	目視/記録確認

備考
 ※1：○は「点灯」又は「表示」、×は「消灯」又は「非表示」を示す。
 ※2：_は信号入力の前後で表示状態の変わるものを示し、表中の記号は警報表示動作後の状態を示す。

・記録確認は、申請者の品質記録 (※3) による。
 ※3：適合性確認検査成績書の識別番号：QSNZ-5-81-03-a(z)

川内原子力発電所第2号機						
系統運転性能検査記録						
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備 その他の電源装置（非常用のものに限る。） 計装用電源装置（3系統目蓄電池用）						
判定基準：出力電圧、出力周波数、容量（計算値）が許容範囲内であること。						
検査年月日： 令和2年11月11日						
項目	信号名称	工事計画 記載値	許容値	確認値	検査 結果	検査 方法
交流及び直流 入力運転	出力電圧	115V	■※1	■	良	目視 記録確認
	出力周波数	60Hz	■※1	■		
	出力電流 (参考値)	—	—	■		
	容量 (計算値)	10kVA	5.6kVA以上※2	■		
直流入力運転 (52R開放時)	出力電圧	115V	■※1	■	良	目視 記録確認
	出力周波数	60Hz	■※1	■		
	出力電流 (参考値)	—	—	■		
	容量 (計算値)	10kVA	5.6kVA以上※2	■		
交流入力運転 (72B開放時)	出力電圧	115V	■※1	■	良	目視 記録確認
	出力周波数	60Hz	■※1	■		
	出力電流 (参考値)	—	—	■		
	容量 (計算値)	10kVA	5.6kVA以上※2	■		
備考						
※1：メーカー基準による。						
※2：工事計画による。						
記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。						
※3：適合性確認検査成績書の識別番号						

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日：令和2年11月11日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
外観検査	鋼製直尺	AA04038Z	0~1,000 mm	±0.20 mm	2020年3月30日 2021年3月31日	
系統運転 性能検査	デジタル マルチメータ	ZOCR01- 01-07	AC 0~ 199.999 V	±(0.3 % of reading+ 120 digits)	2020年2月14日 2021年2月28日	
系統運転 性能検査	デジタル マルチメータ	ZOCR01- 02-25	0~99.99 Hz	±(0.02 % of reading+ 1 digit)	2020年4月14日 2021年4月30日	
系統運転 性能検査	出力電流計	AAZ	0~150 A	1.5 級	2020年10月15日 2021年11月14日	本設計器
以下余白						

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

工事の計画に係る全ての
工事が完了した時に係る
使用前検査成績書

施設名 : その他発電用原子炉の附属施設

系統名 : 非常用電源設備
その他の電源装置 (非常用のものに限る。)
蓄電池 (3系統目)

要領書番号 : 原規規収第 1812271 号 04



令和2年11月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
原発本第253号（平成30年12月27日）
原発本第124号（令和元年10月16日）
原発本第167号（令和2年9月10日）
原発本第199号（令和2年10月6日）
- 4 検査期日 自 令和2年11月10日
至 令和2年11月10日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
その他発電用原子炉の附属施設
非常用電源設備
その他の電源装置（非常用のものに限る。）
蓄電池（3系統目） 1組
- 7 検査結果 検査結果一覧表のとおり

検査結果一覧表

検査項目	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者	特記事項
外観検査	良	令和2年11月10日	令和2年11月10日	なし
		雑賀康正	発電用原子炉主任技術者  電気主任技術者 	
運転性能検査	良	令和2年11月10日	令和2年11月10日	なし
		雑賀康正	発電用原子炉主任技術者  電気主任技術者 	

8 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 外観検査記録
- 3 運転性能検査記録
- 4 検査用計器一覧表

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書(変更申請を含む。)が準備されていること。	記録確認	令和2年 11月10日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号(変更申請番号を含む。)を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	令和2年 11月10日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	令和2年 11月10日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和2年 11月10日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和2年 11月10日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和2年 11月10日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

運転性能検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和2年 11月10日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和2年 11月10日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和2年 11月10日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会	令和2年 11月10日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機			
外観検査記録			
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所			
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備 その他の電源装置（非常用のものに限る。） 蓄電池（3系統目） 1組			
判定基準：工事計画のとおり製作、据付け ^{*1} 、 ^{*2} され、有害な欠陥がないこと。技術基準に適合するものであること。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
蓄電池（3系統目）1組	令和2年 11月10日	良	目視
備考			
※1：工事計画に記載された溢水防護上の区画内に取り付けられていることを確認。 <input checked="" type="checkbox"/> 確認			
※2：設備の取り付け位置（機能喪失高さ）が、溢水防護上の配慮が必要な高さ（EL. -8.14m） 以上であることを確認。 <input checked="" type="checkbox"/> 確認（確認高さ：EL. m） 			

川内原子力発電所第2号機						
運転性能検査記録						
検査場所：九州電力株式会社 川内原子力発電所						
検査範囲：その他発電用原子炉の附属施設 非常用電源設備 其他の電源装置（非常用のものに限る。） 蓄電池（3系統目）						
判定基準：蓄電池（3系統目）任意のセル一個について、容量が判定基準を満足すること並びに想定負荷放電開始後24時間経過時点の蓄電池電圧が放電終止電圧以上ある※2こと。 蓄電池（3系統目）の蓄電池の浮動充電電圧並びにセルの電圧、セルの温度及びセルの表面温度と蓄電池周囲温度との差が判定基準を満足していること。						
検査年月日： 令和2年11月10日						
検査対象	判定基準		確認値	検査結果	検査方法	
	工事計画記載値	許容値				
蓄電池 (3系統目) セルNo.1	容量(A・h)	3000	■※1	■	良	目視/ 記録確認
蓄電池 (3系統目)	浮動充電電圧(V)	138	■※1	■	良	目視/ 記録確認
セル No.1~62 (目視確認 対象セルNo.1)	電圧(V)	—	■※1	■	良	目視/ 記録確認
	表面温度(°C)	—	■※1		良	目視/ 記録確認
	表面温度と蓄電池周囲温度との差(°C)	—	■※1		良	目視/ 記録確認
備考						
※1：JEM1431による。						
※2：任意のセル一個について、想定負荷放電開始後24時間経過時点の蓄電池電圧が放電終止電圧(1.80V)以上あること。■□確認						
・記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。						
※3：適合性確認検査成績書の識別番号：QSNZ-5-81-03-b(1) QSNZ-5-81-03-b(2)						

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日：令和2年11月10日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
外観検査	直尺	C039- 02-24	0~150mm	±0.15 mm	2014年12月5日 2024年12月4日	点検日 2020年2月26日
運転性能検査	デジタル マルチメータ	ZOCR01- 02-06	DC 0~500V	±(0.03% of reading +2 digits)	2020年1月20日 2021年1月31日	
運転性能検査	バッテリー ハイテスタ	26166778	DC 0~6V	±(0.08% of reading +6 digits)	2020年1月21日 2021年1月31日	
運転性能検査	放射温度計	RRWW9C0W	-50~500℃	±1℃	2020年5月12日 2021年5月31日	
以下余白						

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

基本設計方針に係る
使用前検査成績書

施設名 : 計測制御系統施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設

系統名 : 非常用電源設備
その他の電源装置 (非常用のものに限る。)
計装用電源装置 (3系統目蓄電池用)
蓄電池 (3系統目)

要領書番号 : 原規規収第 1812271 号 05

令和2年 11月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 基本設計方針に係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
原発本第253号（平成30年12月27日）
原発本第124号（令和元年10月16日）
原発本第167号（令和2年9月10日）
原発本第199号（令和2年10月6日）
- 4 検査期日 自 令和2年11月12日
至 令和2年11月12日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
発電用原子炉施設
計測制御系統施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設
非常用電源設備
その他の電源装置（非常用のものに限る。）
計装用電源装置（3系統目蓄電池用）
蓄電池（3系統目）
基本設計方針
- 7 検査結果 検査実施者及び検査結果一覧表のとおり

検査実施者及び検査結果一覧表

検査項目	検査結果	原子力検査官	検査立会責任者
基本設計方針に係る検査	良	令和2年11月12日	令和2年11月12日
		<div style="text-align: center;"> <p>発電用原子炉主任技術者</p> <div style="background-color: black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> <p>ボイラー・タービン主任技術者</p> <div style="background-color: black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> <p>電気主任技術者</p> <div style="background-color: black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> </div>	

8 特記事項

なし

9 添付資料 使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 確認結果一覧表

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

共通事項

使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	令和2年 11月12日	良	使用前検査成績書の「3検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	令和2年 11月12日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	令和2年 11月12日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

検査前確認事項

基本設計方針に係る検査

確認事項	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていること。	令和2年 11月12日	良	
	年 月 日		
	年 月 日		
基準適合性を確保するための設計結果と適合性確認状況一覧表が作成され、申請者の適合性確認検査において漏れなく確認されていること。	令和2年 11月12日	良	
	年 月 日		
	年 月 日		

川内原子力発電所第2号機 使用前検査記録

確認結果一覧表

検査年月日：令和2年11月12日

施設名	機器等の名称 (設備区分)	確認した基本設計方針	記録確認した適合性確認 検査要領書、成績書等	現場確認した設備等	確認結果
計測制御系統施設	1.5 制御用空気設備 (容器)	<p>確認した基本設計方針：</p> <p>1.5.3 運転員が原子炉制御室にとどまるための設備</p> <p>運転員が原子炉制御室にとどまるための設備のうち、アニュラス空気浄化系弁(B系)は代替直流電源系統(大容量空冷式発電機、蓄電池(安全防護系用)、蓄電池(重大事故等対処用)、蓄電池(3系統目)並びに直流電源用発電機及び可搬型直流変換器)により制御用圧縮空気設備からの電磁弁を開弁することによって開操作できる設計とする。</p> <p>確認対象： アニュラス空気浄化系弁(B系)を開操作するために蓄電池(3系統目)からB直流コ</p>	QSN2-他-81-03-a	<ul style="list-style-type: none"> 蓄電池(3系統目) A直流コントロールセンタ電源盤 B直流コントロールセンタ電源盤 	良

	<p>原子炉格納施設</p>	<p>2. 圧力低減設備その他の安全設備 2.4 可燃性ガス濃度制御設備</p>	<p>ントローラセンタ電源盤への電路が受電されていることを確認。また、蓄電池（3系統目）からA直流コントローラセンタ電源盤及び計装用電源装置（3系統目蓄電池用）への電路が受電されていることを確認。</p> <p>確認した基本設計方針： 2.4.3 アニユラスからの水素排出 アニユラス空気浄化ファンは、ディーゼル発電機からの給電に加えて、代替電源設備である大容量空冷式発電機から給電できる設計とする。また、アニユラス空気浄化系弁（B系）は代替直流電源系統である大容量空冷式発電機、蓄電池（安全防護系用）、蓄電池（重大事故等対処用）、蓄電池（3系統目）、直流電源用発電機（1,2号機共用）、可搬型直流変換器（「1,2号機共用」、「1号機設備、1,2号機共用」）により制御用圧縮空気設備からの電磁弁を開弁することで窒素ポンベ（アニユラス空気浄化ファン弁用）により開操作できる設計とする。</p> <p>確認対象： アニユラス空気浄化系弁（B系）を開操作するため蓄電池（3系統目）からB直流コントローラセンタ電源盤への電路が受電され</p>	<p>QSN2-他-81-03-a</p>	<p>・蓄電池（3系統目） ・A直流コントローラセンタ電源盤 ・B直流コントローラセンタ電源盤</p>	<p>良</p>
--	----------------	--	---	-----------------------	---	----------

		<p>ていることを確認。また、蓄電池（3系統目）からA直流コントロールセンター電源盤及び計装用電源装置（3系統目蓄電池用）への電路が受電されていることを確認。</p>	
<p>3. 直流電源設備及び計装用電源設備 3.1 常設直流電源設備</p>	<p>確認した基本設計方針： 3.1 常設直流電源設備 蓄電池（3系統目）及び電路は、特に高い信頼性を有する直流電源設備とするため、基準地震動による地震力に対して、重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないことに加え、弾性設計用地震動による地震力または静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対して、おおむね弾性状態に留まる範囲で耐えられるように設計する。</p>	<p>確認対象： 蓄電池（3系統目）が接続しているA直流コントロールセンター電源盤、B直流コントロールセンター電源盤及び蓄電池（3系統目蓄電池用）の組立及び据付け状態を確認。</p>	<p>QSN2-他-81-03-f</p>
<p>その他発電用原子炉の附属施設</p>			<p>良</p> <p>・充電器盤（3系統目蓄電池用） ・A直流コントロールセンター電源盤 ・B直流コントロールセンター電源盤</p>